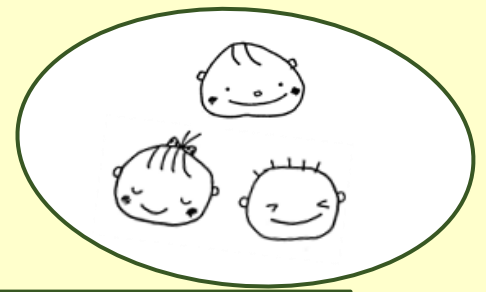


# 親子の絆づくりプログラム

(愛称:BP プログラム)

—思春期から花ひらく乳幼児期の育児—



乳幼時期は“親子の絆づくり”にとって、とても大切な時期です。子どもの世話をする中で「親子の絆」は自然に深まります。安全で、愛され、守られているという「親子の絆」を感じながら育つ中で、子どもの心に“心の安定根”が育まれます。“心の安定根”は、子どもが思春期・青年期をのりこえ、元気に社会に巣立っていくためのエネルギーの源になります。乳幼児期に育まれる“心の安定根”は、子どもにとって親から贈られる「一生の宝物」です。

親子の絆づくりプログラム(以下 BP プログラム)は…

NPO 法人こころの子育てインターねっと関西(KKI)が開発した、乳幼児期の子どもを育てている母親のためのプログラムです。①親子の絆づくり ②親同士の仲間づくり ③乳幼児期に必要な基礎知識の獲得 の3つを目的とし、「心身ともに健康な子どもの育成」「親が親の役割をはたせるようになるための支援」「子ども虐待の予防」をめざしています。

詳しくは、<https://www.kosodatekki.com/kki.php> こころの子育てインターねっと関西 HP をご覧ください。



●プログラム参加者の声(R5 年度受講後アンケートより抜粋)  
◇今、大変なことも多いけど、育児ができる時間は限られていることをあらためて感じて、1日1日一緒にいられる時間を大切にしたいと思った(BP1)  
◇同じ悩みを共有・共感できる方と毎週会えることが楽しみで、生活に充実感がでた。そのことが子どもと接する時の心の余裕につながった気がします！(BP1)  
◇子どもと自分の「ちょうどいい」を探すきっかけになり、心にゆとりができ、怒る回数が減りました。(BP2)  
◇下の子どもがいると、上の子どもが大きく見え、必要以上に求めていたと発達段階や話の中で認識できた。まだまだ甘える時期だと日々の接し方が変わったように思う(BP2)

## <実施に関して>

- 実施団体は、講座の会場を確保し、プログラム対象となる母親(定員 6~10 組)を集めて講座を設定していただきます。  
—会場の確保・設営についてのお願い—
- ・講座はお母さんと赤ちゃんと同室で行います。
- ・お母さんが坐れて、赤ちゃんをそばに寝かせることができる場所が必要です。
- ・DVD 視聴のための機器環境が必要です。
- ファシリテーターは当財団で調整し派遣しますが、必要に応じてアシスタントをお願いすることがあります。
- BP2 プログラム実施では、希望するきょうだいの一時保育を別室で設定していただきます。
- 詳細については、ファシリテーターと調整ください。

申込フォーム



## ◇申込方法◇

上記<実施に関して>をご承諾のうえ、メールまたは申込フォームからお申し込みください。

締切/令和 6 年 5 月 31 日(金)**【必着】**

e メール:yume3@ikuchan.or.jp

件名【BP プログラム申込】

- ①希望するプログラム (BP1・BP2) ②団体名
- ③担当者名 ④連絡先(TEL/Email) ⑤応募理由